

1学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

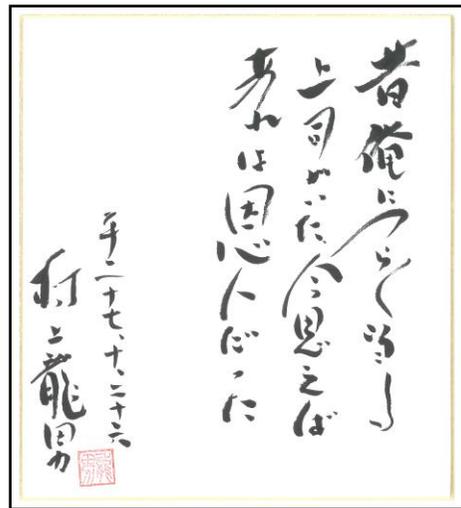
1学年 第33号

2015.10.28 (水) 発行

10月26日(月)「プロフェッショナルからの伝言」と題して、加茂水族館 前館長である村上龍男先生からご講演頂きました。さすが、数億の借金を背負ったり、数億の利益をあげられた大人物だけに、講演に遅刻されても「興譲館は遠いネ、ワッハッハ〜」と豪快に笑って(?)おられました。講演は素晴らしい「学び」に満ち満ちており、生徒や教職員はもちろんですが、ご聴講頂いた10余名の保護者の皆さんも多くの「モノ」を得ることができたのではないのでしょうか。なお、お礼の言葉をお願いした1年5組 A. Yさんは先生から「クラゲのネクタイピン」を頂きました。A. Yさんは海や海の生き物に興味があるということなので一生の宝物ですね。本通信では、ほんの少しではありますが講演の様子をお伝えいたします。楽しんで頂ければ幸いです。他にも沢山、素晴らしい感想やイラストがありました。またの機会にね。

1年1組 S. H さんの感想

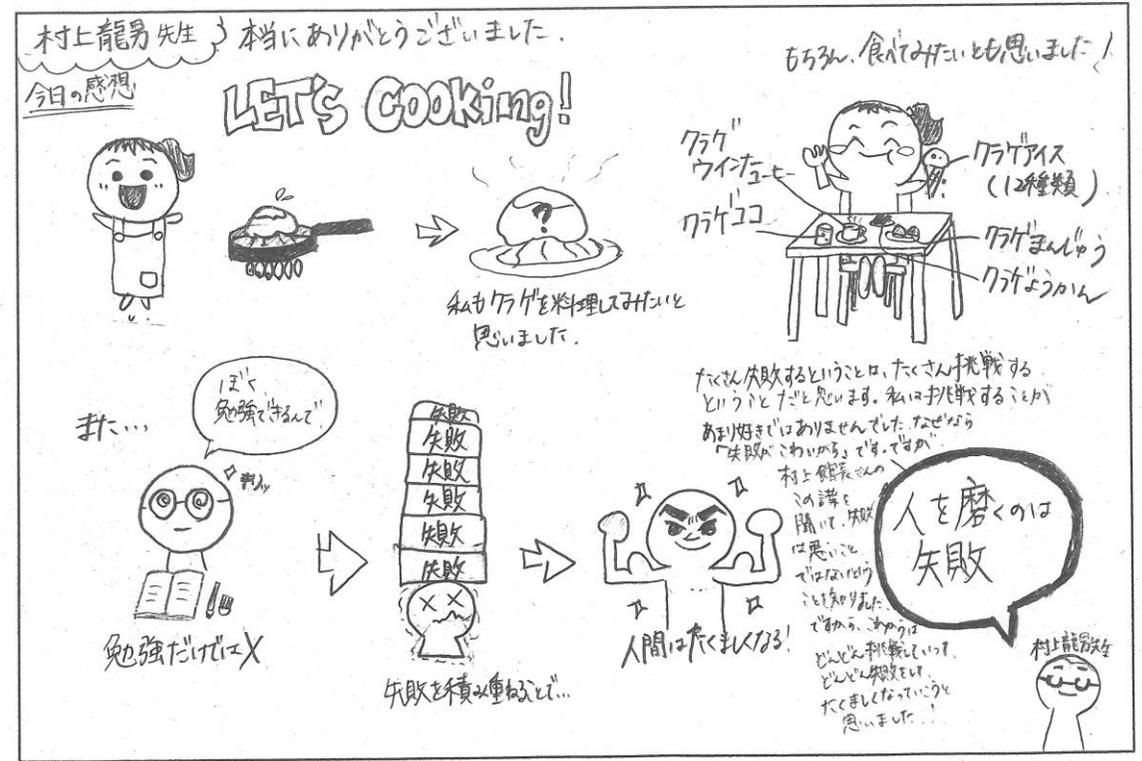
私は村上先生の講演を聞いて、とても刺激を受けました。また、これから私が生きていく上で大切にしたいものを見つけました。その1つ目は村上先生がおっしゃっていたように「何事にも挑戦して積極的な人間になること」です。私は、よく失敗を恐れて諦めたり妥協したりしてしまいます。しかし村上先生が、どん底に落とされても諦めずに様々な新しい取り組みを行って水族館を立て直し、常に前へ前へと進んでいく話を聞いて、私もそんな人になりたいと思いました。2つ目は「常識や身の周りがある、ありきたりな物事に縛られないこと」です。私は周りの言動に左右されやすいので、村上先生言う



↑先生から1学年に頂いたお言葉です。

「くらげまんじゅう」や「くらげようかん」のように独創力のある大胆なアイデアを堂々と述べる人可以になりたいです。3つ目は「勉強だけでなく様々な経験を積むこと」です。村上先生は「勉強ばかりしていても、ろくな人間にならない。勉強、勉強と言うがそれが全てではない」とおっしゃっていました。私もその通りだと思います。興譲館に入ってからには勉強は一生懸命しないといけないと思いますが、それ以上に豊かで自分にとって意味のある内容の濃い経験をしてみたいと思っています。それは学校内だけでなく、外の広い所にも沢山あると思うので、それを見つけるために、やはり「積極性」や「挑戦心」を大切にしたいです。とにかく、今日の講演は、今までで1番感銘を受けました。

文章が苦手な人や絵が上手な人は<感想イラスト>を書いて下さい。



10月27日(火)朝のSHRにて提出 → 切らなくてイイ

1年5組 N. Rさんの「感想イラスト」です。ホノボノとするイラストですね！ 将来はイラストレーター？



1年2組 T. Aさんのイラスト 似ているね！



1年1組 H. Aさんのイラスト 凄すぎ！



<結びに>

私のパイプにサインとお言葉を頂きました。我が家の家宝とさせて頂きます。20代から憧れてきた釣りの師匠であり、ケセランパセランの所有者である村上先生に本当に会えるなんて夢のようです。私は今回1つ大きな夢が実現しました。ミホ先生も「クラゲを飼う」という夢を叶えました。でも水族館まで取りに行ってくれて本当ありがとうございます！

こんな風にメモできるとイイネ!

プロフェッショナルからの伝言

「加茂水族館 前館長 村上龍男先生」講演会

<10月26日(月)の予定>

1. 各クラスの代表5名(有志大歓迎)は12:32に大多に集合して会場準備をする
2. 全員13:05 大多に集合完了する。黒バインダー & 本メモ用紙・筆記用具を持参する
3. 13:10 村上先生が登場。嵐のような拍手でお迎えする
4. 講師紹介 (一番を指さなくちゃいけない!)
5. 講演
6. お礼の言葉
7. 講師の先生のお見送り
8. 15:00 終了

○ 展示が難しい
↳ クラゲの寿命が短いから。

○ 人を磨くのは失敗の経験

○ エーモアは人の心をつかむ

○ 発想を形にすることの大切さ。

○ 日本中に仲間をつくる。→ 世界一の展示数に。

ドンドン4年ご日本一の展示、5年ご世界一。

私もクラゲアイス食べたなあ...

クラゲ試食会 <招待状必須!>

<MEMO>

昭和39年建立 (その前からあったが追い出されるように建てた。)

周りの立派な水族館に、

小さな加茂水は押されてしまった。

27歳で館長になる

↓5.6年

水気を大きく深く!

大水漕

不老不死のバニクラゲ!?

人に言われたことではなく自分でやったこと
成功した時の達成感。

59年 アシカショー開始 → 失敗
でも重要な人物が入ってきた。← たった1人でクラゲを担当
勉強ができることだけが大事じゃない。

予算... 1500万円

全部で5,000万円くらいかけてラッコを投入 → 失敗

普通の男の人が世界一のクラゲプロフェッショナルになったのはなぜ?

平成9年に入館者数ドンドン。(夜逃げの自殺...)

人の真似は成果がない。積極的な人間

独断性が大事

挑戦する人間になる。

(自分で考えて)

色んなことに興味をもつ人間

3mmの小さな生き物も、男の人がエサを与えたらサカサクラゲに

最後の成功は勘が正しい。車を逆転できれば良い。

和

クラゲバーベル賞 下村 おたか 先生

↳ オブクラゲの光らせ方をレクチャーしてもらった。

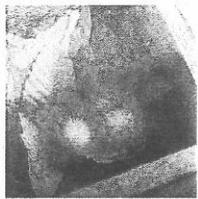
本当に価値のあるアイデアは人に理解してもらえない。

(周りの目にならざるを得ることかな?)

上のものまで説明する勢いで!



村上龍男先生



ケサランパセラン



ミホ先生採取のミズクラゲ



横山の溪流釣りバイブル



こんな風にメモできるとイイネ!

プロフェッショナルからの伝言

「加茂水族館 前館長 村上龍男先生」講演会

<10月26日(月)の予定>

1. 各クラスの代表5名(有志大歓迎)は12:32に大多に集合して会場準備をする
2. 全員13:05 大多に集合完了する。黒バインダー & 本メモ用紙・筆記用具を持参する
3. 13:10 村上先生が登場。嵐のような拍手でお迎えする
4. 講師紹介
5. 講演
6. お礼の言葉
7. 講師の先生のお見送り
8. 15:00 終了

人を磨くのは失敗

村上は
繁華不眠症を
させた

古賀賞を
受賞
ある人

ギョ



村上龍男先生



ケサランパセラン



ミホ先生採取のミズクラゲ



横山の溪流釣りバイブル

<MEMO>

加茂水族館
48年間 館長5年 閉館 20数年

昭和39年にアシカショー開始

500万(総額) x 2回

12種類 開業

2週間販売

2000人の客

クラゲを食べる

発光するクラゲの

サイロウ

青いクラゲ

クラゲの

